

平成 15 年度環境ボランティア単位化第 1 号となったフィールドワークで、初年度は兵庫県環境局環境政策課、16、17 年度は相生市環境学習推進連絡協議会を協働先として環境学習支援を行ってきた。本年は井戸敏三知事が本部長をつとめる環境教育推進本部と連携し、新たに発足した兵庫県環境教育課と協働して兵庫県「環境学校」での環境学習サポーターをめざす。

### 授業内容

#### 【事前学習】

1. イントロダクション（フィールドワーク入門）
2. ゼミ生 問題意識発表会
3. 取材の仕方
4. 企画書の書き方

#### 【フィールドワーク研修 1：下見、取材】

#### 【事後学習】

5. 報告書の書き方
6. パワーポイントプレゼン修行
7. パネル作成
8. 研修報告発表会（県と共催の発表会。去年は淡路での国際会議で行った）

#### 【フィールドワーク研修 2：環境ボランティア】 ビーチコーミング

内容：小中学生の海の環境学習支援

**フィールドワーク受け入れ先**：兵庫県環境局環境教育課、環境政策課

財団法人国際エメックスセンター、兵庫県教育委員会義務教育課。

備考：前期毎週時間割指定時間のほか、エメックスセンターの実施する環境学習サポーター養成講座に参加する必要がある。環境ボランティア研修は 夏期休暇中になる。平成 17 年度は終了後センター長である井戸敏三知事から修了証が授与された。